

## JVA競技者拡大プログラム

～みんなでバレーボールをやってみよう～

### 2025年度「SVリーグ選手と一緒にバレーボール教室」開催要項（案）

1. 目的
  - ① トップ選手とのふれあいを通して、バレーボールに興味・関心を持たせバレーボールに取り組むきっかけをつくる。
  - ② (元)SVリーグ選手のプレイをみたり、一緒に活動することによりSVリーグのチームや試合に関心を持ち、進んで試合観戦やテレビ視聴など、応援しようとする態度を育てる。
  - ③ 経験者に対しての技術指導の場ではなく、未経験者に対してバレーボールの楽しさを伝える場とする。
  - ④ 親子が一緒に参加し、子育て講演会やソフトバレーボール交流試合を併行して開催し小学生バレーボールへの理解を深める。
2. 主催 公益財団法人日本バレーボール協会 日本小学生バレーボール連盟
3. 主管 公益財団法人日本バレーボール協会競技者拡大委員会  
日本小学生バレーボール連盟指導普及委員会  
開催県バレーボール協会・開催県小学生バレーボール連盟
4. 協力 一般社団法人SVリーグ
5. 開催期間 2025年5月～2026年1月上旬
6. 開催地 全国5会場
7. 日程
  - 9：30～10：00 受付・開講式（選手紹介）
  - 10：00～12：00  
(児童)
    - 実技～バレーボールを使っての体ほぐし運動
    - 実技～バレーボールにチャレンジ（基礎・基本技術）
    - 実技～選手の模範プレイ
  - (保護者)
    - 講演～「スポーツと子育て」
  - 12：00 昼食・休憩
  - 13：00～14：30  
(児童・保護者)実技～親と子のソフトバレーボール交流
  - 14：30～ 閉講式（選手の質問コーナー）  
\*サイン会・写真撮影
8. 参加者
  - バレーボールの初心者で個人又はグループによる参加とする。
  - 既にバレーボールを行っている児童が未経験の子を誘ってくる形でもよい。
  - できる限り経験者のみになることのないように留意する。

## 9. 講 師

- SVリーグより1会場に2名の講師を派遣するよう協力を得る。
- SVリーグ選手・元Vリーグ選手・スタッフや小学生バレーボール指導経験者等の実技指導者を委嘱する。
- 保護者講師として小学生教育関係者等を委嘱する。

## 10. そ の 他

- 可能な限り親と子が一緒に参加するようにする。
- 開催地には、15万円の運営費を決算終了後、主催者が補助する。
- 講師（(元)SVリーグ選手、実技講師、保護者講師）の旅費、謝金等は主催者が負担する。
- 会場設営は、バレーボールコート1面、ソフトバレーボールコート4～6面以上を用意する。
- 保護者講演会場として部屋を用意する。
- 使用ボールは開催地でご準備願います。  
※教室参加児童一人に一個程度用意願います。
- 模範プレー時で使用する5号球を5個ほど準備願います。

## 11. 開催申請

- 開催地は事前2か月前（できれば4月中）に開催計画書及び予算書を提出する。
- 都道府県協会、都道府県小連と担当者が連絡の上、開催希望を尊重し、且つ一般社団法人SVリーグの要望も取り入れて最終決定する。
- 「開催マニュアル」はHPに掲載。それをもとに準備・運営を進める。
- 開催地は教室終了後、すみやかに報告書を提出する。
- 事業担当者  
公益財団法人日本バレーボール協会競技者拡大委員会  
日本小学生バレーボール連盟担当者  
[連絡先] 日本小学生バレーボール連盟事務局 [office@jeva-web.com](mailto:office@jeva-web.com)

オフィシャルボール 株式会社ミカサ 株式会社モルテン